

# お知らせ

本製品はソフトウェアのバージョンアップ<Ver. 2.11>により機能仕様が変更されています。下記は取扱説明書の補足説明になります。

- ◆ メニューNo.622 [AUTO MESSAGE REPLY]の[REPLY]設定に自動応答メッセージ送信待ち時間が追加されています。

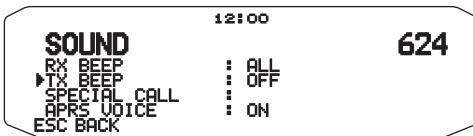
待ち時間は、[ON (DELAY TIME NONE)](待ち時間無し)、[ON (DELAY TIME 10 sec)](10秒)、[ON (DELAY TIME 30 sec)](30秒)から選択できます。例えば[ON(DELAY TIME 10 sec)]を選択した場合は、メッセージを受信してから約10秒後に自動応答メッセージが送信されます。



- メッセージを受信してから待ち時間が経過する前に無線機を操作すると、受信したメッセージに対する自動応答メッセージの送信がキャンセルされます。
- ◆ 自動応答メッセージの先頭に、Auto Answer messageを意味する"AA:"が自動的に付加されます。
- ◆ メッセージリスト画面の拡張画面に[EDIT]が追加されています。[EDIT]を選択すると、受信または送信したメッセージの内容や宛先を再編集して送信することができます。



- [EDIT] によるメッセージ再編集機能の追加にとともに、[REPLY] での返信時には受信したメッセージの内容を自動で引用しないように変更されています。
- ◆ メニューNo.624 [SOUND]の[TX BEEP (BEACON)]を[TX BEEP]に変更し、ビーコン(位置情報パケット)送信時と同様に自動応答メッセージの送信時にもビーブ音が出力されるように変更されています。



- ◆ 速度単位の表示が"kph"から"km/h"に変更されています。

